湯川村立小中学校整備委員会　第５回会議録【外部資料】

１　日時

令和８年８月 28 日（金）午後４時 00 分～午後６時 00 分

２　場所

湯川村公民館２階「大ホール」

３　出席委員

23 名中 17 名

４　出席事務局等

〇教育委員会４名

教育長、次長、他２名

〇一般財団法人ふくしま市町村支援機構２名

（開会　午後４時 00 分）

教育次長が進行を行った。

１　開会

教育次長が開会を宣言した。

２　教育長あいさつ

改めましてこんにちは。

お忙しい中お集まり頂きまして、ありがとうございます。

本整備委員会の第５回目ということになりました。

本日は、前回、御意見頂戴した学校コンセプト案についてもありますが、やはり皆さん関心の高い部分になると思います。どこに建てるのかという部分について皆さんから御意見を頂きながら絞っていければと思っております。

これまでは本当に短い期間の中で、何回も何回もお集まり頂いて進めてきたわけですが、今回、これで一段落という形になるのかと思っています。

一旦、離れたところから将来の学校の姿をイメージして頂いて次の

段階に進んでいけたらいいのかなと思っています。
本日もどうぞよろしくお願いいたします。

3　委員長あいさつ

皆さんこんにちは。

今日は本当にお忙しい中、お集まり頂いてありがとうございます。学校も２学期が始まって、ようやく子どもたちの声も聞こえるようになりました。

昔は夏休みになると子どもたちの声があらゆるところから聞こえましたが今は夏休みになるとシーンとして子どもがどこへ行ったのだろうというような感じで見ていました。

ところが、学校が始まると学校から漏れる子どもたちの賑やかな声が聞こえてきて心地良かったです。

村民みんなで子どもたちを育てていきたいなというふうに思っています。

本日の話合いは、統合小学校のコンセプトについて随分話し合ってきましたが、また新たに考えて頂いたので、そのコンセプト案についてと統合の柱であります建設場所の比較検討、このことについて話し合っていきたいと思っております。

また、予定にもありますように本日の会議が一区切りとなります。

ここで一区切りおいて、これまでの話合いや先進校の視察で得た情報などをもとに、支援機構さんを含めて基本構想をまとめて、住民説明会へと進んでいきたいと思います。本日は皆さんの忌憚のない御意見を頂戴したいと思いますのでよろしくお願いします。

なお、次回までに少し間が空きますので、今回は皆さん全員に一言ずつお話して頂きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。

4　説明・協議事項

（1）「学校コンセプト修正案」について学校教育係長片桐が資料に基づき説明した。

【質疑応答】

委員長　　今回は、コンセプトを前回と比べてより詳しく書き出して、施設コンセプトと学校コンセプトということで分けて、施設についてはより具体的に変えて頂きました。

なお、学校コンセプトについては、大ざっぱな目標にはなりますが、今後また４年後の話なので教育情勢も変わりますし、子どもの実態も変わりますし、その辺については調整を入れながら具体的なことを書き出していくことになるかと思います。

学習指導要領も変わりますので、そういったことを考えて、今後微調整をしながら作っていくということになります。

では皆さんから御意見を頂きたいと思いますのでよろしくお願いします。

何かございませんでしょうか。

委員　資料１の整備基本コンセプトの６ページの中で、環境教育や、持続可能な開発のための教育というのが、どんなことをイメージすればいいのか分からないので教えて頂ければと思います。

教育長　先ほど少しお話もしましたが、細かい部分についてはこの後、新しい学校ができて、実際に教育計画の中でどんな教育活動をやっていくのか、そういった中で出てくる部分かなというふうに思います。

先ほど少し太陽光活用の例などもありました。また、持続可能とは少しし違うかもしれませんが、本郷学園では、屋上やベランダが広くてそこでビオトープ的に生き物飼育をしていました。そういったSDGsに繋がる学習を工夫できるようなことをイメージして持続可能という言葉を使いました。

委員　はい、ありがとうございました。

今の説明でイメージが湧きやすいと思いますが、持続可能な開発というのがイメージしにくいと思うので、SDGsという言葉を入れた方が分かりやすいのではと思いました。

教育長　ありがとうございます。

委員長　具体的に入れておいた方がいいと思います。

特に開発という言葉が入っていますので、これは聞いていて分からないなという感じでした。

他にないですか、よろしいですか。

施設コンセプトについてはどうですか。

盛りだくさんの説明がありましたが、本当に理想の検討は必要だということです。

本当にこれを全部できたらすばらしいなと思います。

あとは支援機構さんの努力しだいではないかと思いながら聞いていました。

何かありませんか。

委員　施設整備のコンセプト①のところに図書室について明記されていると思います。

これから先ほどお話にあったように具体的になっていくと思いますが、図書室をどのように造っていくのかイメージが湧かないので今の段階で、どういった図書室を考えていこうとしているのか、お聞かせ頂きたいと思います。

委員　はい、その前にいいですか。

本日の協議事項というのは学校コンセプト修正案について、どこまでを話し合うのかというのが、いつもしっかりしていないので最終的に「今日は何をやったのか」というふうになってしまっていると思います。「今日はここまでは必ず話し合う、決めるぞ」というところをある程度しっかり持って話合いを進めていけば良いのではと思います。

先ほど事務局からのお話の中に施設整備コンセプト補足資料というのがありましたが、あくまでも今理想として上げられたものであって、こういうふうにやっていきますよということではないのでしょうか。

これを決定するのはいつなのかというところも分からないし、例えば、今日は（２）の建設場所の比較検討のここが重点で「ここまでは話を煮詰めていきましょう」などと中心を示して頂くと、この会の意義が出てくるのではないかと思います。

事務局　まず図書室関連につきましては具体的にどこまで決めるかということについては、今はイメージというところです。

基本計画・設計の方に進んでいく中で具体的なものを決めていくので、今の段階ではそこまでは決められません。

「こういうものです」としか申し上げることができないので御理解頂ければと思います。

本日は建設場所の比較検討ということで議題を設けておりますので、この部分をより重点的に皆さんから御意見を頂いて建設場所を決められるようなところまでいけたらというふうに考えております。

委員長　施設整備コンセプトについては、こういうものが考えられるということで皆さんから御意見を頂戴したいと思います。

ただ、この会というのは決定機関ではありませんので、あくまでも皆さんの御意見を頂戴したいということなのでコンセプトを聞きながら「これは絶対必要だよ」「これは要らないのではないか」とか、そういったものがあればお願いしたいと思います。

そうすると、これから建設に当たって少し狭めた建設ができるのではないかと思います。

あくまでも決定機関ではないので、ここは皆さんの御意見を頂戴する機関ですのでよろしくお願いします。

事務局　すみません、追加でこれからの基本計画・基本設計の中で、ある程度の案というのをお示ししながら進んでいくと思うので、その時に具体的なところを示して、委員さんの方から「これはいらないのでは」「これはいるのでは」いうところのご意見を頂きたいと思います。具体的な部分については次の段階でお願いしたいと思います。

委員長　今の説明を聞いて何かありますか。

全部施設整備に入れていければ最高だと思いますが、なかなか予算もありますし、村当局の考え方、教育委員会の考え方がどんなふうになるか分からないですが、委員会としては、やはり委員の皆さんに承知して頂くこともありますので御意見頂ければと思います。

次長　図書館という話が出ましたので今改めての話で申し訳ないですが、図書館は最初、地域開放という考えで検討したいと思っていましたが、村としては複合施設の方で村の図書館ということを検討しています。

やはりどうしても学校を地域開放して、そういった図書館を造るべきだとか、そういう思い等について御意見あれば頂戴したいと思います。

委員　複合施設というのは造る予定はあるのでしょうか。

次長　複合施設は一度立ち止まっている形になっていますが、村としては、また進めるという計画があります。色々各種計画があり、国土利用計画も作りますが、そういった中でも複合施設は位置づけたいと思っています。

委員　話を聞いているともったいないなという気がしますが、今統合小学校を造っていて、そこに村民にも開かれる図書室を造ったら複合施設に新しく造る必要はないと思います。蔵書もそうですが複合施設に造ったら、またそこに本を揃えなければいけないと思います。結局村の施設なので、子どもから大人まで読めるような

本というふうに考えると、何かお金がないお金がないと言いながらも無駄なことをしているのではと考えてしまうのですが、いかがでしょうか。

次長　　はい、ご意見として頂戴します。

今、庁内でも統合小学校建設に関する会議を定期的にしています。今後もこの統合小学校建設の事業については、今頂いたお話などもお伝えしながら検討していきたいと思います。

委員　　ありがとうございます。

委員長　　今、建設にあたって考えているのは学校教育の図書館ですのでそれを充実していきたいと思います。

事務局　　まず学校を建てることを最優先に考えていきたいと思います。

委員長　　村にも開放できるような図書館を造りたいということがありましたが、なかなか難しいと思うので学校教育の図書館を考え、子どもたちの図書館を造る、そこは御理解頂ければと思いますのでよろしくお願いします。

（２）「建設場所の比較検討案」について学校教育係長片桐が資料に基づき説明した。

【質疑応答】

委員長　　それでは中学校からアンケートの集計結果がきていますので説明してよろしいですか。

委員　　では別紙のプリントを御覧ください。今回、中学校教員にもアンケートをとりました。

私もいろいろ新しい学校へ行った時に、何故こんな学校の造りになっているのかと思うことが度々あります。

先生方の意見も知って頂ければということでアンケートをとったものです。

まず新校舎の場所ということで、１案、２案、３案について、どれがふさわしいと思いますかということに関しては、どの案にも先生方の意見は入っています。

１案に関しては、校庭の有効活用、そして既存の校舎との接続が良いのではないかと思います。生徒が一番東側の校舎にいるので、その脇にあれば接続は良いのかなというところで書かれているかと思います。

２案の方は、やはり現在のこの外観あるいは校庭での活動の維

持ということで、この第３の南側の校舎がどれだけ南に来るのかどれだけくっつくのかによっても違うかと思いますが、校庭は充分に確保して頂きたいと思います。

せっかく良い道があって樹木もあるので、そちらを全部崩してしまうのはどうなのかということと、西側に建てると校舎がＬ字になって防風の役目をするのではないかなというふうに考えてくださった先生もいました。

３案に関しては、やはり普通教室は南側に窓があるのが一番望ましいだろう。そう考えると、一番それを取り入れられるのは中学校校舎の南側に置くことではないかということで書かれている先生もいました。

逆に他の駄目だと思った理由に関しては、１案の方は駐車場がさらに必要になってくる、駐輪場もひょっとしたら変えなければいけない、野球用のグラウンドの方も移動しなくてはならない可能性も出てくるのではと思います。

また、出入口の確保が難しくなってくるのではと思いました。

２案の方は、駐車場から遠くなってしまうというところで１番奥まで行かなくてはならない、そしてアクセスが良くないのではないかという意見が出ました。

３案の方は、やはり外観がというところ、校庭が狭くなるのではということと、コストがかかり過ぎるのではないかと思います。

実際に工事が始まった時のイメージで、あの場所で工事をやるとなると大きい音が出ると思うので、中学校の方としては厳しいのではないかと思います。

また、中学校から校庭が見えないというのも少し気になるという意見も出ました。

２番の施設の共有ということで職員室を１つにすることについては、賛成と反対が半々でした。連携を大事にするためには職員室を一つにして、でも今の職員室では無理なので、大きな職員室を造ってもらえればと思います。

ただ一方では、業務が異なると独立すべきこともあるのかなというところで、建設場所にもよるのではという意見が出ています。第２職員室として残してもらうということも踏まえた上でこういう意見が出ました。

体育館については新たに造るのは厳しいと思います。ただ増設

は必要ではと思います。今のままでは、やはり小学校の道具等が入らないと思います。

逆に反対の意見は、クラスの数によっては体育館が１つでは厳しいのではないかという意見も出ています。

校庭については、せっかく広い校庭があるので、小学校と中学校共有して使うべきだと思います。ただ、小学校と一緒になると小学校用の遊具があるのでそれをどこに置くのかということを検討する必要があると思います。

特別教室ですが、使用するのであれば準備室等の拡張が必要ではという意見が出ていました。

その他というところを見ていただくと、中学校教員の方からもこのような意見が出ています。教師の間の色々な意見というのも目を通していただいて、意見として捉えて頂けるとありがたいと思います。

委員長　ありがとうございます。

笈川小学校さんからもアンケートの説明をお願いします。

委員　笈川小学校でも先生方に見て頂きまして、コメント頂けたものが書いてあります。

一つ目は体育館、音楽室は共用化となっていましたが小学校と中学校の１単位時間授業時間が違うので、ここでずれが生じると多分使いづらくなるのではないかと思います。

図工室も共用ということについて、笈川小学校は図工室自体ないので教室でやることが多いです。

三つ目については、特別教室の使用について、中学校は教科担任制でやっていますので、そちらの方をまず固定して、その上で小学校が入るというふうになるのが１番やりやすいのかなと思いますが、できるだけ中学生は午後に設定してもらえるといいのではと思います。

校舎に関しては、今ある中学校の校舎の１階に1、２年、２階に３、４年、３階に５、６年というふうに収まれば新しい校舎の方に中学生が入るようになり規模縮小も可能になるのではという意見です。

委員長　ありがとうございます。

勝常小学校さん、お願いします。

委員　勝常小学校は特にまとめてはきませんでしたが、先生方はイメ

ージが湧いてこないということでした。

中学校と小学校がくっつくということは、先ほど笈川小学校からもあったように、カリキュラムを揃えて共有していくというふうにありましたが、そもそも１単位時間が 45 分と 50 分で違っているので、カリキュラムで３校時開始時間を合わせたとしても、ずれが出てきます。

それから本校はまだチャイムを鳴らしていますが、中学校のチャイムと小学校のチャイムが混ざってしまう感じもあるので、イメージしづらいということでした。

委員長　ありがとうございます。

今のお話しの中で気になったのが駐車場の件ですが、いわゆる動線の件については教育委員会ではどのように考えていますか。

次長　駐車場ということで、前回もテニスコート入り口のところが狭いということでお話しを頂きまして、その部分について庁内会議で検討をする形でお願いしました。

方向性としては、テニスコートの入口のところを拡幅ということで村として検討していきましょうということになりました。

保育所前を閉鎖し、テニスコート入口を拡幅して、出入口を一つにし、保育所前は車が通らないようにして安全性を確保することを検討しています。

また駐車場の問題が課題ではありますが、様々に検討していきながら駐車場を確保するというのは進めてまいりたいと思います。

例えば、ゲートボール場は今使っておりますので、色々相談していく必要がありますが、この近辺で駐車場確保ということで検討してまいりたいと思います。

委員長　そうすると保育所前を閉ざすと、このテニスコートの入り口が狭いのでこの辺を広くする、そういったことをこれから考えて動線を設計していくということで、テニスコートと駐車場についても建設の対象になっていくと思います。

学校側から出た意見も考慮しながら、皆さんから御意見を頂戴したいと思いますのでよろしくお願いします。

委員　色々なお話しを聞く前の第１回、第２回目ぐらいの印象ですがその時は第２案が Ｌ 字でいいなと思っていましたが、前回のお話で園長先生から除雪の際に確認場所が増えてしまうということを考えると、案３が良いかなと思ったら、意外と案３に賛成されてい

る中学校の先生が少ないのが意外だなと思いました。

私自身、会津学鳳中高に通っていたことがあり、そこは管理棟中学校、高校と並んで併設されています。中学校棟に音楽室がありましたが、窓を開ける時期だと高校の方へ音楽室から音が入ってきて結構気になりました。小学生、中学生でも結構周りを気にすると思うので心配なところです。

ゾーニングに関して、２の案は小学校側だから相撲場だったところは道として使えないのかなと思ったんですがどうでしょうか。

事務局　まずは校舎の場所を決めてからというところになると思います。

もし案の２に決まったら、そこを基準として駐車場等も整備することにはなっていくと思いますが、現時点ではこの既存のものをまず生かしていくというところがあります。

委員　この校舎という場所でも議論が進められていますが、体育館というのは小学校、中学校で今の中学校の体育館を使うということになった時にカリキュラムを消化するのに問題というのは出てこないのでしょうか。

教育長　先程も、そういったご心配が出てまいりました。

これは新しく学校ができてから検討していく内容かなというふうに思います。

今の段階で小学校は 1 時間が 45 分、中学校は 50 分、先ほど３時間目のスタートを揃えるというお話もありました。

例えば、1 時間目を一緒にスタートする、そうすると２時間目終了時点で小学校が 10 分早く終わります。そのあとの３時間目スタートの時間を揃えると、中学校は 10 分の休み時間、小学校は 20 分になります。その 20 分の中で小学生は「みんなでこれをしよう」そういった時間に使うことも可能ではないかと思います。工夫次第の部分かなというふうに考えていますので、体育館が一つでも充分に対応していくことができるのではと思います。

私は元々中学校の教員で、３学年で 21 クラスある学校にも勤めましたが、それでも体育館は一つ、校庭は湯川中学校の校庭よりももっと狭かったです。例えば 100 メートルのコースを作るのに対角線でないと 100 メートル取れない、そういった中学校にも勤めましたが、それでも問題はなかったので、やはり工夫なのではというふうに考えています。

委員　はい、分かりました。

委員長　　中学校の体育館というのは、小学校の1.5倍くらいありますか。

委員　　1.5倍くらいはあると思います。

委員長　　だいぶ小学校より広いですね。

他に何かありませんか。

委員　　これから決まっていくかと思いますが、この点数というか最終の評価だと３案を進めていくという考えになると思います。

ここに配慮すべき内容、一番気になるのは既存の施設等の関係というところの中学校の校舎前のモニュメントをどんな形にするのかということと、グラウンドが体育館のへりというか、体育館のところから線を引くよりも、少し校舎が前に出るのではないかという心配で少しグラウンドが狭くなってしまうのではと思いました。

ただ、どの辺まで校舎が出てくるというのは、ある程度住民の方にも理解して頂いた上で、中学校の先生方にも理解して頂く必要があるのではと思います。

教育長　　今お手元のＡ３資料にあります、先ほど申し上げましたが建設する場所はこの図のとおりというわけではないです。大体この辺の位置、体育館の南側の線よりも、小学校の校舎がもっと校庭側に出っ張る、そういったことは避けていきたいというふうに考えています。もちろん、そのためには実際に今ある樹木を取り払ったり移設をしたり、そういったことが必要になってくるだろうというふうには考えています。

先ほど委員さんからあった音楽室からの音等についても、例えば小学校の本校舎の北側中学校側に廊下を造るということで音楽室から教室に直接音が響いてくる、そういったこともある程度防ぐことは可能ではと考えています。

委員長　　この３案について支援機構さん何かありますか。

支援機構　　１案、２案、３案ということで、色々御意見を頂いてありがとうございます。

まず一つ、建物の黄色でお示ししているのが、必ずしも建物のサイズ感を示すものではないということを御了解頂きたいというところです。もっと大きくなったり小さくなったり、やはり色々出てくるかと思います。

３案というところで○×△に点数をつけてというところで、３案が高いポイントになっています。

「３案では」と言った時に弊害としましては、小学校と中学校の音楽室、音の問題という具体的なお話もありました。

あとはグラウンドにはみ出た場合というところで、野球やサッカーの部活動というところや村民運動会というお話も出てきました。

例えばそれが野球ですと公式のサイズ感が欲しいとか、村民運動会で200メートルトラックは確保しなくてはいけないとか色々な条件があるかと思います。

その辺も配慮しながら位置とかサイズ、あと音楽室と普通教室を少し離すとか間取りの中で検討できること、校舎間の距離感で検討できること、それがこのグラウンドとの調整、バランスというところにもなってきます。その辺について具体的に間取りが決まってきて、サイズ感というのが出てきた段階での検討にはなってまいります。

「何メートル離したから大丈夫」とは、はなかなか具体的に示せる部分でもないので、なかなか難しいところです。そういう意味では、御意見を伺いながら教育委員会さんとも調整して、具体的にこんな方法で対応できるのではというのを、また改めて３案の距離感、位置感ということの中で、それこそ３－１、３－２、３－３というところで示していってまた調整を図っていくようになるのかなと感じております。

委員長　ありがとうございます。

委員　３案とおっしゃられると、第３案のことなのか、この３つのことなのか紛らわしいので、提案ですがＡ案Ｂ案Ｃ案というふうにしたらどうでしょうか。

委員長　はい。そうですね、分かりやすいです。

事務局　説明の方にも分かりやすいように表記したいと思います。第１案をＡ案、第２案をＢ案、第３案をＣ案という風にこれからやっていきたいと思います。

委員　このＡ案、Ｂ案、Ｃ案の中で駐車場はやはり既存のものをそのまま使うような感じになりますか。今の考えだと、例えばＢ案だったりすると体育館側に校舎を置いてその余っているスペースのところにスクールバスを出すという話が出ていたと思うので、例えばスクールバスのゾーンにしたりとか、そういったものがあれば動線の確保とかそういったこともできるかと思います。

やはり保育園側の駐車スペースをそのまま使うというのは私も毎日のように保育園へ送り迎えしていて非常に不便に思っているので、前にもお伝えしたとおり、その辺に関してはどうでしょうか。

次長　先ほど、御説明した形になりますが、前回委員さんから、お話し頂いたテニスコート入り口の件は庁内でも検討して、そこを拡幅する方向で村としてやっていきましょうということになりました。できれば保育所前を歩行者だけにして、車を通らないようにすれば安全性も確保されるので拡幅する方向で検討しています。

駐車場も改めて考える部分ではありますが、どのようなことで確保していくかというのは、充分これから検討しながら、例えばゲートボール場を移設という方向も可能だと思いますので、そういったこともゲートボール協会の方と話しながら進めていきたいと思っております。

委員　幼稚園側の道路から駐車場へのアクセスということは想定になく今の既存のところで全部という形でまとめるような感じですか。

次長　西側もスペースはありますし、アクセスできる形になるので、そこら辺も何かより良くする部分はないかというのは検討していきたいと思います。

委員　分かりました。

それが多分決まれば、校舎の形というのは、かなり変わってくると思います。

校舎の場所を建てる前に色んな動線だったり、そういったところもまずしっかり検討していく必要があると思います。

委員長　他にありますか。

委員　以前の会議の中で新しく造る校舎の中に中学校、小学校、職員室を造っていくというような話があった際、B 案は職員室と中学校、中学生が離れてしまうのでちょっと厳しいのではないか、元の中学校のところに仮の中学校用の職員室を造るというような話もありました。

でもそうなると多分、私のイメージでいくと離れるだろうなというふうに考えてしまいます。

せっかく共有のものを造ったのに実際は先生が中学校、小学校と交流できない形になってしまうのかというふうに考えると A 案、B 案はないのかなと考え、C 案かなというふうに思いましたが、子

どもたちのことを考えると、中学校から見える景色が新しく造る校舎だけになってしまいます。

その環境で勉強しましょうというのは、私だったら嫌だなと思います。陽も当たらないし、校舎だけしか見えない、そういうのは嫌だなという感じがして、先ほど委員さんから項目というところで、検討項目でいくとC案は16点になりますが違う項目はいっぱいあります。先ほど音もあったし、グラウンドの関係もありますし、そういうふうにやっていくとまた点数は変わってくるのではないかと思います。

本当にC案だと交流もしやすいと思うのですが、やはりそういうところを考えると、音の問題、それから中学校から外の景色が見えないということを考えるとC案もないのかなと、A案もないし、B案もないと思ってしまいました。

教育長　今ほど中学校の外の景色が見えないのではないかというお話もありましたが、C案は新しい校舎の東側がどこまで伸びるか、支援機構さんとも少しお話をしましたが、配膳車が入れるように中学校の配膳口を確保していきたいというふうに考えていますので新しい校舎の東側は今の中学校の昇降口までにできないかなというように考えています。

そうすれば中学校の１年生、２年生、３年生は今別なところですが東側にある教室からは南側の見通しは充分に確保できると考えていますので、その辺の心配はそれほどしなくてもいいのかなと考えております。

委員長　他にないですか。

次長　稲田学園も視察させて頂きましたが、２階建てでしたので、今ご指摘されたように中学校から外の景色が見えない、そうならないような設計をしたいと思います。

３階建てではなく２階建てで、さらに東側は１階建てとか充分配慮して考えていきたいと思っています。

委員　前回欠席してしまったので少し不明な点がありますが、学童の場所というのは、新しいところに入れていただけるのか、別なところになるのか、私も他の市町村を担当していますが、空き教室を使用している所では、見なくてはならない教室が何か所もあります。

1か所ではなくて学年ごとに分けたりすると支援員の数も増えたり、見えないところの死角が出てきてしまったりします。

先ほど送迎の話もでましたが、やはり学童だと夕方のお迎えの時に中学校の部活のお子さんたちと学童のお迎えの車で混雑する可能性があるのではと思ったので、学童の場所も教えていただければと思います。

事務局　今現在では、新しい校舎の方に内包する形では考えています。これからの規模感とか教室の広さとか出てくると思うので、場合によっては別の場所に作るということも考えていますが、今のところは小学校内に作るということで想定しております。

委員長　他にありませんか。

委員　C案ですが、建てる場所がどこになるのか分からないとおっしゃっていましたが、イチョウの木とか縁石の部分とか中庭の部分を壊すのに費用がかかってしまうのであれば、その経費は新校舎に回して頂きたいと個人的に思う部分と、C案ですがグラウンドと小学校の校舎の間に防球ネットがある、勝手なイメージですが子どもたちが校庭を見たらネットがある。それだとちょっと自分の子どもを通わせるのであれば嫌だなというふうに思いました。

またもう一つ懸念するのが工事中、中学校は授業をやっています。ただその時にC案だと子どもたちが勉強している間に隣で工事をやっていて安全面とか騒音の部分はどうお考えなのかということをお聞かせ願いたいと思います。

支援機構　工事の部分というところになりまして、具体的に数値化とか、お示しするというのは、なかなか難しいところがあります。

音については、ある一定の音が気になる方もいれば気にならない方もいらっしゃるので、デリケートな難しい部分ではあります。ただ、御心配されているとおり工事期間中というのは、音がそれなりに発生するかなというところ、工事の中でいくと、ある程度市街地に建てるといった場合に、それなりに配慮しながらやっているという事例はあるかと思います。

授業をやっている、まして中学生だと冬季間受験シーズンの時期になってきた時に、どんな工事をやっているかというのもありますが、例えば定期考査とか、先生の会議があるといった場合、何日の何時から何時までは音を出す工事を控えてくれないかという学校との単発的な調整は可能なのかと思います。

ただ恒久的に平常の授業とか、一切音が出ないというのは難しいので、今言ったように学校の行事であるとか予定を加味しながら、配慮してというようになってくると思います。

ただ、平常時については曖昧な言い方になってしまいますが、御理解頂きながら、新校舎整備という期間を乗り切れればなというふうに思います。

委員長　他にありますか。

それでは、今日で一区切りですので支援機構さんからA案、B案、C案を出して頂きましたので、大体この委員会として、どの配置を持っていくかということを皆さんで確認していきたいと思います。

確かに今のご意見を聞いてみると、A案、B案、C案にしても、課題となる部分はたくさんあります。それはこれから支援機構さんでも考えてくださるし、教育委員会、村当局でも考えていくと思います。

この委員会として、ここで決めていかないと先に進まないですし、今支援機構さんの方で考えていただいて、この３つの案が妥当だということで出して頂いていますので、この中から決めていきたいと思いますがどうでしょうか。

委員　私的にはB案押しですが、ただB案の中でも、この校舎の向きを南向きではなくて東向きの形をとっても良いのかなと思いましたがその辺はどうでしょうか。結局どうしてもB案で南向きにしてしまうと、誘致できる場所というのが大分限られてしまうのかなという部分と、せっかくこちらに施設コンセプトという良いものがある中で、大分削っていくようになってしまうのかもという心配がでてきました。

結果的に蓋を開けてみたら、最低限の教室しかできなかったというようなことにはならないようにしていきたいなとは思っていますので、できるだけ広めにというところは必要かなと思います。

支援機構　校舎の向き、B案につきましては南向き、横に置かれています。

横か縦かという言い方をすると分かりやすいのかなと思いますが、先ほど中学校さんの意見で、教室は南側に窓があった方が良いのではという御意見がありましたが、やはり日中陽の光を取り込むというのは配置を考える上で、一般的に考えていくということになってきます。

ただその施設が体育館ですと実は南向きが少なかったりします。

バスケでもバレーボールでもそうですが、何かやる時に太陽に向かって目線が行かないように、あえてこう縦長においています。

これに対して、校舎は少しでも光を取り込むために横長といいますか今の現中学校のような方向に置くことが多いです。

縦に置いたところで、今は照明もしっかりしているので暗いということはないかと思いますが、例えば縦に置くと、片側に廊下が寄る配置というのがイメージしやすいかと思うのですが、東側に教室を置くと、午前中は陽は入ってきますが、午後は暗くて夕方はかなり暗いです。

また西側に置くと午前中は陽は入ってこない、午後は西日が強いのでやはり縦に置くというのは、校舎の場合は望ましくはないのかと思います。

できるかできないかでいえば、やっても構わないですが、より良いのは、やはり南、先ほどの景観という言葉もあったので、そういうことを考えても校庭側が見えたりというのが一つなのかなと思います。

委員長　教室の向きというのもあります。大体は子どもたちは西向きに学習します。それは何故かというと南側からの光が字を書く時に手元に当たるからです。それで、多くの学校を見ても分かるように子どもたちは西向きで勉強しています。今は照明が良くなったので、向きはあまり気にしないところもあるかもしれませんが、大体の学校は西向きで子どもたちが学習していると思います。

委員　A 案、B 案、C 案で、どれに賛成するか何か決めかねる感じがしますが、その前にせっかくここから校庭が見えるので少し見させて頂いてよろしいですか。

委員　どれを選んでも問題はあるなというのがよく分かりました。

それで、折衷案ではないですが C 案をベースにして、例えば校舎の造りを体育館側の方と東西側にというふうにして、管理棟を体育館のところにおく場合、T 字型のイメージですが、そういったものを造るというのは建築予算としては結構かかるのでしょうか。箱形で造る方が、絶対安いとは思いますがどうでしょうか。

支援機構　そうですねイメージして頂いているとおり凹凸がないもの、単純に四角いものほど、例えば面が少なくなってくるので工事費が安くなります。

安くというか、凹凸があればあるほど面が増えてきますので、そういう意味では高上がりということにはなってきます。

ただ、その形状がＴ字か、Ｉ字か、ロの字とかいろんなことが考えられますが、形状ができるできないというのは予算ありきですので、ここで明言することは難しいですが形状事体はいろんなことを考えられると思います。

お話ついでに補足的なお話をさせて頂いてよろしいですか。

例えばA、B、C、３つのご提案をしてきましたが、その中で、さっきＡ案は縦は駄目だと言った時に縦の絵を書いているわけですが、色々その敷地を有効的に使おうということをまず一つ考えたことです。

もう一つは、やはり校舎が小中間の連携ということを考えます。

それは児童生徒目線で考えた動線ということで交流が図れる、近ければ交流はとりやすいし、休み時間に、小学校の方に遊びに行ったり、中学校の方に遊びに行ったりとか、或いは共有のホールで遊ぶとか色んなことができるかと思います。

児童生徒の動線と、もう一つ考えたのは先生の動線ということを主眼に置きました。

Ｂ案につきましては校舎が離れる分、何か中学校でトラブルがあった時、不審者とか色んなことが想定されるかと思います。

今回は、先ほどもお話がありましたが、職員室自体は新校舎の方にまとめましょうというのが一つあったかと思います。

それを念頭に置いた時に、職員室つまり新校舎にいる先生方が

何か緊急時に、ぱっと行けるのはどれなのかということ、その辺を踏まえてブロックをパズル配置で置いていったというところがあります。

当然日当たりとか、そういうこともありますし、校舎単体のこともありますが、大分広い敷地で余裕があるなという印象を持っています。

児童生徒の交流、当然、先生と児童生徒の交流もあるでしょうし、あと不審者となれば校庭の配慮、目線も大事かなと思います。

ただ、例えばＡ案ですと小中の校庭に職員室を置けば色んな交流が図れそうですが、校庭はちょっと狭くなるかなと思います。

Ｂ案は中学校で何かあったら対応に時間がかかりそう、Ｃ案は職員室の場所にもよりますが、緊急時の対応が取りやすいのかな

とか、児童生徒の動き、児童生徒と先生との動きというところを考え御提案しています。

例えばB案で、この図面でいうと下の方に置くとか、そういうこともできるでしょうけども、距離が長くなってしまいます。

例えばA案でも、もっと下のほうに校舎を持ってきたらどうなのか、極力中学校校舎に近づけたいですが建築的な法律、火事があった場合、避難とかそういうことを考えると限界が出てくるということがあります。

もっと下の方に離して、中学校の景観重視というところや中庭は残すというところ、グラウンドは四角く残ればベストなのかなと思います。広いという印象がありましたので、その辺でA、B、Cメリット、デメリットもあるので、連携というところを一つポイントに御提案しているところを補足的につけ加えさせて頂きます。

委員長　B案がいいのでないかなという考えもあるかと思いますが、ただB案はそばに幼稚園があるので、ここが小学校だとすると送り迎えがいっぱいなのでどうかと心配です。

委員　小学校の駐車場をここでまとめるのは相当無理だと思います。

委員長　駐車場関係はこれからどうにかしていくしかないと思います。

委員　送り迎えはスクールバスになれば、大分その辺も緩和されるのではないですか。

委員長　皆さんの御意見が色々ありますので、教育委員会の方で、ここで決めた方がいいのかそれとも、あとは教育委員会にお返しするというような形をとっていいのか、どうでしょうか。

まだお話されていない方もいらっしゃるので、お話されていない方に、どんな考えでいらっしゃるのかということを一言頂いて最終的には、教育委員会の方でまとめさせて頂きたいと思います。

よろしくお願いします。

それでは順番にお願いします。

委員　今までの話を壊すようで申し訳ないですが、職員室は別々でいいのではないかと思い始めていて、それだと教員間の移動とかも今考慮しなくても済むのではないかなというのが一つです。

私はまだB案の考えでいるので、恐らく委員さんがおっしゃったように私の母も中学校で用務員として勤務したことがあるのでイチョウの木を切るぐらいだったら、並木道も整備するとなると大変なのではと家族に言われてきました。

ただ、今の景観で中学校からも校庭が見えるのを残して、小学校は小学校で管理してというのをした方がいいのではないかと思います。

委員　私はB案が一番良いかなと思いますが、先ほど言ったとおり駐車場の混雑というのは、どこにあったとしても多分混雑すると思います。あとはスクールバスの送迎だったりというのを考えるとB案の横のところにスクールバスの送迎エリアとかそういったものを造った方が災害時とかも、そこの方からという形で逃げれるかなと思うのと、また私も職員室を一つにする必要があるのかなというふうに思っていまして、新しい校舎に職員室を置いたところで、そもそも２つの建物を建てている状態で職員室を何故そこに造らなければいけないのかというのが疑問です。災害の時も動線が分かりやすいというのがC案の方にはあると思いますが、そもそも最初から職員室を一つのところに造る前提で、多分こういった話にはなっていると思うので、私も職員室は別々にした方が良いと思います。

校舎も近いので交流をある程度図れると思いますし、そもそも小学校と中学校の交流回数が多いのかと言われると、恐らく毎日交流ということは正直ないと思うので、そこまで近づけなくても同じ場所を使うという形で、B案の方でも交流は図れると思うので、私はB案の方がいいかなと思います。

委員　私もB案です。A案に関してはちょっと駐車場、既存の駐車場からの動線がちょっと断たれてしまうところが懸念されるのかなというところがあります。

野球場とかもありますので、ここに校舎を建てて野球場をどこかに移動となるとだいぶ経費的にも大変かなというところもあるのでその辺はグラウンドはグラウンドで、そのまま維持できれば一番良いのかなと思っています。

C案に関しては、やはり元々の中学校の日当たりが大分妨げられてしまうのかなと思っております。

教室を一番右端に移動するにしても、既存の職員室だったりというところが大分日陰になってしまうのではないかというところがありますので、その辺は懸念しています。

委員　正直B案とC案で迷っていますが、校長先生方にお聞きしたいのですが、見晴らしが悪いとかそういう意見をなしにしたとして、

どの案が一番よろしいか先生方が考える理想の形、一番良いだろうなというのはどれになるでしょうか。

委員　　見晴らしはなしにしても、やはり私がこの学校で学ぶというふうに考えると、校庭が全く見えないわけではないですけど、見えにくくなるＣ案よりも、あえて選ぶとすればＢ案です。

委員　　私もいろんなパターンで考えて、Ａ案、Ｂ案、Ｃ案を見た時に、本当に良いところ悪いところがそれぞれにあります。

やりやすい、やりにくいを考えた時に、実はイメージがあまり湧かないものもあります。

先ほど中学校でまとめた資料の中に、恐らく中学校の先生方が思っている一番良いのはＢ案というふうに出ております。

我々はどんな建物になっても全力でやるので、それでも構わないですが、何か一番はやはり多分この湯川村のシンボルになると思います。

これから小中一貫校になった時に、末永く村の方に愛されるような建物であって欲しいなということと、この小中学校は良い学校だなと思って頂きたいので、どの案で建ててもメリット・デメリットはあるので、子どもたちが通いたい、勉強を頑張りたいという環境を造ってあげたいと思っています。

だからこそ、村の方の意見、教育委員会の意見というのが大事なのかと思っています。

委員　　この３つの中からどれかというのであれば、私はＣ案です。

今の中学校の校舎と新しく建てる校舎が近いというのがまず一番大事なことかなというふうに思うからです。

委員　　貴重な御意見ありがとうございました。

いろいろ動線等も考えて、Ｃ案をお願いしたいと思います。

安全面であるとか、小学校、中学校の先生方からも職員室が別に一緒である必要はないというような話があったかと思いますが、私はＣ案でお願いしたいと思います。

委員　　私としてはＣ案がいいかと思っています。学校の場所は先ほど支援機構さんからお話があったように連携がきちんと取れる場所がいいかと思います。

せっかく小中一貫教育を狙った学校であるので、きちんと連携が取れる場所が良いのではないかと思います。

また、何回も支援機構さんに来て頂いていますが、やはり形にならないと、こちらもイメージが湧かないところもあります。

湯川村の学校は良いなと言われるような、歴史に残るような学校を造って頂きたいと思いますので、どうぞ御協力をお願いしたいと思います。

委員　今中学校がとても良い感じで進んでいて、芝生とか植木とかもきれいにあります。そこを壊す、高いコストをかけて縁石とかイチョウの木とかを壊して建てるのだったら、本当にその費用を新しい校舎にかけて欲しいなというのがありまして、別に調理室とかを共有しなくてもいいのではないかと、コストがあるのであれば新校舎に造ってもいいのかなと思います。

中学校も30年以上経っていますので、いつまで使えるようになるか分からないですし、水道管等も劣化してくるとは思うので、そういうコストを考えたら、また植木や縁石等にお金をかけるのであれば、新校舎の方へお金をかけて欲しいと思います。

あとは中学生が、やはり工事の面で騒音とか安全性の面で考えた時にC案は怖いなというところは現状あります。

そういったことから私はB案でお願いします。

委員　私の方としては、一番に動線を考えてC案でお願いしたいと思います。

委員　私は基本的にはC案です。小中交流をさせましょうと言っていますが、多分B案で造ったら小学生と中学生は全く交流しないと思います。離れているし、あとは先生方も、例えば中学校の先生が小学生に教えるとか、小学校の先生が中学生に教えるということも離れているのでほぼないと思います。

小中一貫の学校にして、先生方も小中でお互い交流したいというようなことを考えると、私はC案なのかなというふうに思っています。

ただB案だと、真ん中に職員室があったら良いのかなと思っていますが、そうすると小学生と中学生が交流しないと思うので交流させたいのであれば、小中一貫校として教育委員会の方で作りたいというのであれば、やはり小学生と中学生はなるべく近い方が良いのかなと思います。

A案だと動線的に駐車場等も考えると、C案の方が良いのかなというのが私の意見です。

委員　　私はＢ案です。

授業を受けていて、窓から空とか緑とか見えるというのは田舎の学校ならではの非常に恵まれた環境だと思います。それをあえて、壊すというのもどうかと思いますし、今まで中学校が、この配置でうまくいっている動線を新しい校舎を建てることによって大きく壊すというのも非常に問題ではないかと思います。

先ほど、ここから見させて頂いて体育館前のＢ案の場所が大きく空地みたいになっていて、ここに建てれば全体の景観としてもすんなりいくのではないかなというふうに思いました。

委員　　迷っていますが、Ｂ案かＣ案かなという感じで思っています。

当初出た時には、Ｃ案が一番、小中学校の連携が分かりやすい場所ではないかなと思っていました。

でも皆さんの意見を聞くと、小中学校、根本に戻ってしまいますが小中連携が必ずしも必要なのかという、何か疑問が皆さんの中にも出てきているのかなという感じがしましたが、私は、それも踏まえてＣ案で、もう建築物を工夫していくという方向で進めていくのが良いのかなと思っています。

委員　　こういった場で、それこそどのようにするかという確実に決める場ではないということではありましたが、皆さんの、やはりＢ案だったりＣ案だったりということでお話を聞けると、なるほどそういう考えもあるなということで、この委員会は良い場だなと思いました。

私的には色々御意見を頂いて聞いた中で、やはりＣ案が良いのではないかと思いました。何故かというと連携の部分ということもありますが、まずその共有部分が出てくるということを念頭に置くと、高学年中学年の児童だけでなく、低学年の児童が移動するとなると、Ｂ案はやはり距離がある分だけなかなか難しいのかなということが考えられました。

また工事関係になりますと、工事の音だったり安全面は大丈夫なのかなということもあります。ただ湯川村はスペースを含めてかなり恵まれた中での工事にはなると思います。

大都会になると、狭い中での工事を細心の注意を図りながらということが求められると思いますので、そこはしっかりと期待をしながら進めて頂けたらなと思います。

一番心配しているのは、やはり動線だったり駐車場だったりが大きな問題になってくるのかなと思っています。スクールバス関係も含めまして、もし C 案で体育館前の部分のスペースも出てくるということであれば、ここにもスペースが確保できたり、アクセス関係も必ず保育所側からとか、テニスコート側、駐車場もゲートボールだけではなく、車の往来含めてアクセスというところも充分考慮頂けたらと思っています。

委員長　ありがとうございました。

皆さんの御意見頂戴したことを、教育委員会へお返しして考えて頂ければと思いますのでよろしくお願いします。

委員　私の方では、他の方もおっしゃられていたかと思いますが、小中の連携を第一に考えているのであれば必然的に C 案になるのかなと思いました。何を一番に優先するのかなというところを、施設コンセプト等も含めて、もう一度、整理をしていただけるとより、分かりやすくなるではと思いました。

職員室については、一緒にするということが前提というか、ここにも書かれていますが、他の方もおっしゃっていたとおり、必ずしも一緒にする必要はあるのかなと思いました。先生方の中でも意見が分かれているところかなと思うので、意見が分かれて別々がいいと思っているのに一緒にされてしまったら逆効果にもなりかねないので、十分な配慮が必要だと思いました。

ただ一方で、共有部分を作っていくということで例えば図書室を共有にするということであれば、B 案だと、小学生か中学生のどちらかは多分ほとんど利用しなくなるのではと思います。

例えば係活動等は必ず移動しなければならないですが、図書室みたいに使っても使わなくても子どもたちの自由だけど、できれば使ってほしいなという施設があるのであれば、その辺は動線を重点的に考えたほうが良いのではと思いました。

私が通っていた中学校は多分 C 案みたいな感じで２棟並列で建っていましたが、多分それが当たり前で過ごしていたので、見晴らしだったり、光が入ってこないということを強く感じた記憶はあまりなかったと思います。

あとは、これも情報共有ですが、福島大学附属小学校は、交流広場のような部屋を体育館とは別に持っていて、そこで体育もしています。

体育館ともう１つの部屋を使っているということだったので、何かPTAとか地域の人が交流するとか、色々異学年交流とかのスペースと、それを何か体育館的にも使えるようことも可能なのではと思いました。もしＣ案でいくのであれば廊下とかで繋げるという感じになるのでしょうか。そうなると、何かその廊下の部分をうまく活用できないかと思って、それこそ図書室を置いたり、図書室を廊下にしてあげれば絶対に通るので、そこで子どもたちが自然に本と触れ合えるみたいなことも可能なのかなと思いました。

車の動線とかは私はよく分からないので、皆さんから色々教えて頂ければなと思います。

委員長　それでは時間ですので、事務局の方にお伺いします。

委員　今、神山先生の話を聞いて思ったことがありまして、図書室とか共有スペースをＣ案に持ってきて、校舎そのものはＢ案で建てるという２棟の考え方もあるのではないでしょうか。

教育長　色々なご意見ありがとうございました。

それぞれの御意見の良い部分を繋ぎ合わせながら教育委員会としての構想素案をまとめさせて頂きたいというふうに思います。

本日は本当にありがとうございました。

次長　皆様から御意見頂きましてありがとうございました。

まず一つ、今教育長もお話ししましたが小中一貫校を目指しているというのが第一に考えているコンセプトでもありますのでその辺もひとつ考慮しております。

短期期間でしたので御意見ということでも難しい面があったと思います。

この事業を先に進めなければならないことでもありますので、スケジュールでは令和12年度開校を目指しております。

Ａ案、Ｂ案、Ｃ案の決定については教育委員会の方で熟慮、決定させて頂くことで御了承頂きたいと思います。

また説明会とパブリックコメントも予定しております。しっかりと村民の方と保護者の方に説明しながら進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。

スケジュールについては､第４回でお示しさせて頂きましたが、スケジュール変更はありませんので、一定期間いただいて構想案

をまとめてから説明会、パブリックコメントを経て、11 月頃には基本構想策定ということで進めさせて頂きたいと思います。

（3）　そ　の　他

特になし

5　その他

事務局より事務連絡をした。

6　閉会

教育次長が閉会を宣言した。

（閉会　午後 6 時 25 分）